

ヌタハラ・ラリースクール 第4回 木曽（スノー）ステージご案内

2006年に世界ラリー選手権（PCWRC）「ラリー・モンテカルロ」で日本人として初めて優勝し、全日本ラリー選手権でも、9度シリーズチャンピオンを獲得、現在でも全日本ラリー選手権のトップクラスであるJN6クラスで活躍する奴田原文雄選手が、ラリー経験者向けステップアップラリースクールを長野県 木曽エリアで開催し参加者を募集します。

ラリー競技参加経験者で「中、上級へのステップアップ」を目指すラリーユーザーを対象とし、全日本ラリー参戦も視野に入れた座学と実技で構成されたスクールです。今回は「Rally of Tsumagoi」などのスノーラリーを想定し、長野県 木曽周辺の占有林道コースなどを使い、1泊2日で行われる実践的な日本初の本格的ラリースクールです。

- 開催日程：2017年1月21日（土）～ 22日（日）
- 開催場所：長野県 木曽エリア（林道占有コースおよび特設コース）
- 参加費用： ¥ 200,000-/1組（消費税別）
1名での参加をご希望の場合は半額となりますが、応募多数の場合は2名での参加申込者を優先させていただきます。
また、上記金額はスクール参加費（懇親会費含む）で、会場までの交通費 宿泊費は含みません。
- 参加要項：①募集：4組限定※応募多数の場合は誠に勝手ながら事務局にて選定させていただきます。
②参加者：ドライバー/コ・ドライバー 2名/1組で参加車両は持込となります。
③宿泊：ホテルは事務局より斡旋致します。（1泊2食付お支払は各自でお願いします）
金曜日の前泊もご案内します。希望される方は申込書にご記入して下さい。
④現地までの交通費、車両輸送費は含みません。
（車両輸送を必要な方は事務局までお問い合わせ下さい）
⑤注意事項：参加者の車両にはラリー走行に有効な任意保険の加入を義務付けます。
有効な任意保険に加入済の方は、保険証のコピーを提出していただきます。
（未加入の方は事務局で手配斡旋致しますのでお問い合わせください。）
- 参加者特典：ヌタハラ・ラリースクール オリジナルグッズ / スクール撮影写真データプレゼント
- 参加申込方法：別紙参加申込用紙に必要事項を記入の上、FAX又はメールでお申し込み下さい
- 申込先 / 問合せ先
ヌタハラ・ラリースクール事務局 株式会社セブン内（平日 10:00～18:00 土日祝日は休み）
TEL：03-3502-7006 FAX:03-6206-6074
e-mail: nutahara-rallyschool@7-seven.jp

■ヌタハラ・ラリースクールは、下記パートナー企業によって支えられております。



トヨタ テクノクラブ株式会社
<http://www.toyota-ttc.co.jp/>



横浜ゴム株式会社
<http://www.y-yokohama.com/product/tire/>



ミズノ株式会社
<http://www.mizuno.jp/>

ヌタハラ・ラリースクール 第4回 木曽ステージ メニュー

●テーマ 「スノーラリーでのタイムアップ / ペースノート走行」

●カリキュラム

座学と実技からなり、個別のヒアリングも交えて個々のラリースキルを向上させる。

●スケジュール (当日の天候や路面状況によりメニューが変更になる場合がございますのでご理解ください)

【Day1】 1月20 (土)

9:00 受付/個別ヒアリング

10:00 座学講習

スタート、アクセルリング、ブレーキ、ライン取り、シフト操作、クルマの挙動制御、荷重移動、コーナーリング理論、天候の変化、路面状況に応じた対応など、まずは机上にて理解を深める。

また、ラリー特有の事象、ペースノート作成、ステージ中でのタイヤ交換、給油、リエゾン区間など、実際のラリーに関わるあらゆることに関して、質疑応答を行いながら受講者それぞれの課題を探り疑問を解決する。

12:00 昼食後コースへ移動

13:00 実技講習 I (特設コースおよび林道コース)

受講生とペースノートを作成し、講師と共にその精度をチェック、一緒に課題を探り更なるスキルアップを図ります。

またペースノートとシンクロしたドライビングができる事を目指します。

特設コースでは雪上ドライビングの基本習得や各自のドライビングの課題を探ります。

18:00 夕食/ラリーミーティング (懇親会)

【Day2】 1月21日 (日)

8:00 実技講習 II 林道コース (スノー)

ドライバー : スノーラリーを想定してのトレーニングなど。

コ・ドライバー : 佐藤講師による実戦講座でドライバーと別メニュー

スクールカーでの走行体験 (異なる駆動輪でのドライビング体験など)

12:00 昼食 / 走行まとめ

13:00 閉講式

●使用車両 : 参加者が車両を持ち込んで頂きます。

(ご自身の車両特性をよく理解して頂く為に、普段競技に参戦している 車両を推奨します。)

●タイヤ : 参加車両の装着タイヤメーカーは問いませんがスタッドレスタイヤを装着のこと。

※「Rally of Tumagoi」のインターフォーマットに参戦予定の方は、参戦時に使用する規定のスパイクタイヤ装着でも可です。

●スクールカー : 異なる駆動方式での車両の挙動確認など体験用

TOYOTA 86 / Vitz RSなど国内ラリー仕様

※装着タイヤ:ヨコハマタイヤ・アイスガードなど



※写真はイメージ車両です

●お申込みから参加までについて

申込締切：2016年12月28日（水） 事務局必着

- ⇒ 1月4日（水）頃に事務局より参加確定のご連絡/参加費お振込のご案内をいたします。
- ⇒ 2017年1月11日（水）までに参加費お振込。お振込後参加受付正式受理となります。
- ⇒ お振込後、正式受理書、スクール参加手引きなど発送します。
※車両輸送手配、保険加入希望者には必要書類を発送します。
- ⇒ 1月21日（土）～22日（日） スクール当日

●講師



奴田原 文雄（ぬたはら フミオ）

日本を代表する名門チームであるADVANラリーチームのエースドライバー。
過去9回（歴代1位）もの全日本ラリー選手権総合シリーズタイトルに輝く。
三菱ランサーエボリューションを長年操り、ランエボの名手として知られる。
国内ラリーに参戦する傍ら、1999年からは海外ラリーへの参戦も開始し、2006年にはWRC世界ラリー選手権モンテカルロ・ラリーで日本人初のPWRC優勝を飾るとともに、同シーズン3勝をあげ世界ランキング2位を獲得など、国内海外ともに豊富な参戦経験を持っている。
またアジアクロスカントリーラリー（トヨタFJクルーザー）、ラリーJAPAN（フォードフィエスタR2）、IRCインターコンチネンタルラリーシリーズ（スバルインプレッサR4）、2012年にはバイクスピークインターナショナルELECTRIC（電気自動車）部門にて、TMGTヨタモータースポーツとのジョイントでクラス優勝、2016年はトヨタ86 TRD 14R-60で参戦と、カテゴリー、参戦車種を問わず活躍。



佐藤忠宣（さとう ただよし）

2009年より奴田原文雄のコ・ドライバーとしてADVANラリーチームに加入。
同年に全日本ラリー選手権コ・ドライバー部門チャンピオンを獲得。
ラリー経歴は35年にもなり、海外ラリーも経験豊富。
SS速報システム「TRICS」やGPS超小型データロガー「デジスパイス」の開発者でもある。

●ヌタハラ・ラリースクール開催日程（一部予定の為変更になる可能性があります）

	日程	内容	開催場所	その他
第1回	7月 23日（土）	座学	北海道 帯広市内会場 陸別サーキット	ラリー北海道向け
	24日（日）	ダート		
	25日（月）	フリー走行（オプション）		
第2回	10月 1日（土）	座学	長野県 木曾 林道ステージ	全日本新城ラリー向け
	2日（日）	ターマック		
第3回	11月 19日（土）	座学	長野県 浅間エリア	-
	20日（日）	ダート		
第4回	1月 21日（土）	座学	長野県 木曾エリア	ラリーオブ婦恋向け
	22日（日）	スノー		
第5回	3月 18日（土）	座学	広島県 テクニックスステージカタ	-
	19日（日）	グラベル		

ヌタハラ・ラリースクール 第1回 陸別スクール実施内容

●テーマ「グラベルでの荷重移動を体得する」

【Day1】

①個別ヒアリング

各受講生と事前に面談を行い、課題点、要望などをヒアリングした上で講習内容を決めます。



②座学講習

基礎的なラリー技術から始まり実践的な奴田原ドライビング論を説明。少人数受講なので、各自の疑問、質問などに細かく対応する事ができます。



③ラリーミーティング（懇親会）

参加者同士のコミュニケーションも図る事ができるので色々な情報収集ができます。また各講師とも密接なコミュニケーションができます。



【Day2】

④ 実技講習I

（ダートコース
/コ・ドラ講習）

座学で学んだ事を実際にコースで行います。異なる路面状況でのスタート練習や、パイロンを使用しての荷重移動などを午前中みっちり行います。また、コ・ドライバーは佐藤講師からペースノートだけに関わらず、もっとたくさんあるコ・ドライバーがやらなければならない仕事や、知らなければいけないラリーールの事などを学びます。



⑤ 実技講習II

（林道コース）

いよいよ実践走行。ここまで教わってきた事をコースで実践します。各クルーで初見の林道でのペースノートを実戦に即して作成し、講師が参加者と共にチェックします。また奴田原講師が助手席に同乗し細かくレクチャーを行います。希望があればマシンをドライブしたりセッティングのアドバイスも行います。また、佐藤講師も細かい質問に対応します。



ヌタハラ・ラリースクール 第2回 木曽スクール実施内容

●テーマ 「林道ターマックでのタイムアップ」

【Day1】

①個別ヒアリング

受講生きめ細かいレッスン内容で対応する為にはじめに各受講生と面談を行い、各自の課題点や要望などをヒアリングします。



② 実技講習I

ドライバー、コドラにわかれて実技レッスン。ドライバーは林道ターマックを想定し、広場でパイロンを使っての基礎トレーニング。コ・ドライバーは佐藤講師と実践講座。



③ラリーミーティング（懇親会）

晩ごはんを食べながら受講生とコミュニケーションをとりまします。参加者同士の情報収集もできます。食後は任意参加となります。



【Day2】

④座学講習

基礎的なラリー技術から始まり実戦的な奴田原ドライビング論を説明。少人数受講なので、各自の疑問、質問などに細かく対応する事ができます。



⑤実技講習II

(占有林道コース)
いよいよ実践走行。ここまで教わってきた事をコースで実践します。



各クルーで初見の林道でのペースノートを実戦に即して作成し、講師が参加者と共にチェックします。奴田原講師が助手席に同乗し細かくレクチャーを行います。



希望があればマシンをドライブしたりセッティングのアドバイスも行います。また、佐藤講師も細かい質問に対応します。



ヌタハラ・ラリースクール 第3回 浅間スクール実施内容

●テーマ 「林道グラベルでのタイムアップ / ペースノート」

【Day1】

①個別ヒアリング

受講生きめ細かいレッスン内容で対応する為にはじめに各受講生と面談を行い、各自の課題点や要望などをヒアリング。



② 実技講習I

受講生がペースノートを作成し講師と共にその精度をチェック課題を探り更なるスキルアップを図ります。

そしてペースノートとシンクロしたドライビングができる事を目指します。

また、各自の林道ドライビングの課題を探り、その克服法などを見つけ実戦につなげる。



③ラリーミーティング (懇親会)

晩ごはんを食べながら、参加者同士の情報交換や受講生と講師陣、協賛メーカースタッフとのコミュニケーションをとります。



【Day2】

④座学講習

スタート、アクセル、ブレーキ、ライン取り、シフト操作、クルマの挙動制御、荷重移動、コーナリング理論、天候の変化、路面状況に応じた対応など、まずは机上にて理解を深める。また、ラリー特有の事象、ペースノート作成、ステージ中でのタイヤ交換、給油、リエゾン区間など、実際のラリーに関わるあらゆることに関して、質疑応答を行いながら受講者それぞれの課題を探り疑問を解決する。後半では質疑応答の時間を設け、皆さんからのご質問にもインストラクターがお答えします。少人数受講なので、各自の疑問、質問などに細かく対応する事ができます。



⑤実技講習II (グラベルコース)

ドライバー：林道グラベルを想定しての基礎トレーニングを実施。ペースノートを作成しての走行や轍やギャップなど実践的なドライビングテクニックを習得。

コ・ドライバー：田中講師による実戦講座でドライバーと別メニュー。

・スクールカーでの走行体験 (異なる駆動輪でのドライビング体験など)



参加同意書

ヌタハラ・ラリースクール主催者 殿

- ①私は、本ラリースクール参加に際し、インストラクターおよび運営スタッフの指示や誘導に従う事を誓います。
- ②私は、私の過失または故意により本ラリースクールへの参加中に事故が発生した場合の死亡・負傷・その他自分が受けた損害について、主催者、施設所有者、運営関係者、他の参加者に対して非難したり、責任を迫及したり、また損害賠償を要求しないことを誓います。
- ③私は、本ラリースクールで参加中に事故を起こした場合は、主催者・運営関係者の指示に従い、その事後処理について誠意をもって対応いたします。
- ④私は、本ラリースクールへの参加に際し、自らの過失によって、他の参加者をはじめ、その他第三者に被害を与えた場合、主催者や運営関係者が所有する施設、車両、機材に損害を与えた場合には、それぞれ、その状況に応じて代償いたします。
- ⑤私は、走行（運転）に際して健全かつ適格であり、支障なく走行（運転）できる健康状態であることを誓います。
 また、走行（運転）不能な健康状態（飲酒、薬品処方中、薬物投与中なども含む）である場合は自己申告し、走行（運転）を辞退することを誓います。
- ⑥私は、参加にあたり撮影された、写真、ビデオ等を雑誌、インターネットなどに掲載されることを承諾します。
- ⑦私は、天災などにより本ラリースクールが延期または中止になった場合も、それに起因する損害賠償請求、非難をしないことを誓います。
 また、返金がないことも承諾いたします。

※本人の署名・捺印にて、参加規程に同意し参加することを承諾したとみなす。

※運転者が未成年の場合、本誓約について親権者または、保護者の署名・捺印を必要とする。

なお、この署名にて参加することを承諾したとみなす

誓約書記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

参加者本人（ご署名） _____ **印**

保護者署名 _____ **印（未成年の場合）**